

上部内視鏡検査（胃がん検診）

【検査の目的・対象者】

鼻または口から内視鏡を挿入して食道・胃・十二指腸などを観察し、胃がんの早期発見・治療を行うことを目的としています。観察中に、場合によっては生検（粘膜の組織を採取）して更に詳しく診断します。対象者は、平成 30 年 4 月時点で 50 歳以上の名古屋市在住の方です。2 年度に 1 回のみ受けることができます。

【検査の方法】

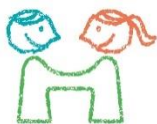
当クリニックでは、出来るだけ苦痛の少ない検査として経鼻内視鏡検査（鼻から入れる内視鏡）を推奨しています。検査中の嘔吐反射が少なく、経口内視鏡と比べて比較的楽な検査です。胃がん検診では鎮静剤を使用することは出来ません。

【検査に伴う偶発症について】

喉や鼻の麻酔に用いるキシロカインによるアレルギーがあります。また、上部消化管内視鏡検査の偶発症として極まれに、消化管出血、穿孔などが生じることがありますが、その発生頻度は全国集計で 0.012%と報告されています。

【検査の料金について】

自己負担金は 500 円（ワンコイン）で、70 歳以上の方は無料です。ただ、検査中に生検を行った場合は、医療保険の対象となり 1500～4000 円程度の追加負担となります。当日は保険証を持参してください。



はせがわクリニック

内科 + 消化器内科 + 皮膚科